

令和2年度 認知症介護実践リーダー研修【職場実習計画書】

氏名		班	作成日	令和3年 月 日
所属事業所名			所属先事業種別	
認知症介護経験年数	年	か月	指導者氏名	
実習期間	令和3年 月 日	～	令和3年 月 日	グループ


①実習協力者 《実習をしていく上で、相談できる上司や同僚や部下》

協力者 イニシャル		性別	男	女	年齢	代	現事業所の勤続年数	年	か月
あなたとの関係		上司・同僚・部下			認知症ケア経験年数	年 か月			

②実習の取り組み
方を選択

- A. 協力者に取り組んでもらい、自分がリーダーとして成長する。
 B. 協力者と一緒に職場の認知症ケア向上に取り組む。
 C. 自らがリーダーとして取り組み、協力者へ相談する。
 D. その他 ()

③事業所内のあなたの位置と協力者の関係図

	例  <p>○ 管理者 ● 自分(介護リーダー) ○ 新人協力者</p>
--	---

④ 職場内で認知症ケア実践上の課題 《職場のこと》

(課題発生 of 具体的な場面・職員の関わり・認知症の人への影響を書く)

--

⑤ 課題の背景《自分》

例(その課題について、今まで気が付いていなかった。気が付いていたけど何もしていなかった。)
(課題に取り組んでいるけど、伝わらない。改善できない。)

--

⑥ 倫理的配慮(説明と同意方法、文章作成等)

A 実習協力者へ説明をし同意を得た日	月	日
B 職場チームに説明をし同意を得た日	月	日

実習スケジュール

R2新:様式2

氏名 _____

作成日

令和3年

月

日

1.課題解決後の姿・理想とする環境 (理想とする職場環境・職員の姿・利用者の姿)

2.実習終了後の自分の姿(リーダー像)

3.評価方法と現在の結果《評価方法:テスト・面談・アンケート・カンファレンス・観察・質問など》

評価日 令和3年 月 日

4.実習計画

期 間	具体的な実践内容
1週目 月 日～ 月 日	職場に周知する。評価をする。
2週目 月 日～ 月 日	実 践 2月5日(金)ごろ中間報告FAXする
3週目 月 日～ 月 日	実 践
4週目 月 日～ 月 日	実践の振り返り、協力者と面談、報告書作成 2月22日(月)ごろ指導者へ報告する

5.指導者の助言

指導者サイン

職場上司確認サイン

協力者アンケート【受講生へ実習を修了してメッセージ】 R2新:様式5

協力者→受講生へ

記入日 令和3年 月 日

協力者様へ

認知症介護リーダー研修の自施設実習において、受講生が職場のリーダーとして成長するために、協力していただき感謝申し上げます。自施設実習を振り返り、気が付いたことを書いていただきたいと思います。

※ 実習最終週に協力者に書いてもらう。添付書類として提出。

協力者	受講生氏名
※提出時は上記の協力者名を消してください。	
① 実習に協力してよかったと思うこと	
② 受講生が認知症介護リーダーとして、改善すれば、さらに良くなると思われる点	
③ 受講生に期待する姿やリーダー像	
★面談後に受講生が記入する欄	
面談後、実習全体を振り返り、自分ができたこと、良かった点を記入する。	

受講生から面談の依頼があると思います。記入したことを基に面談にご協力をお願いいたします。

令和2年度【 職場実習 報告書 】

R2新:様式6

氏 名		班	作成日	令和3年 月 日
所属事業所名			指導者氏名	
実 習 期 間	令和 3 年 月 日 ~ 令和 3 年 月 日			
追加) 職場の課題・目標・取組・方法を簡潔に記入する				
1. 実習を通して、協力者と取り組んだ結果・感想				
2. 実習終了して職場の変化(気が付いたこと)				
3. 受講生自身の変化(自分の気づき・成長)				
4. 今後、認知症介護実践リーダーとしてどのような行動を起こすか記入する。				
5. 職場上司の評価……実習を通してコメントをお願いいたします。				
役職			氏名	

学 習 計 画 表 1

氏名

受講生氏名

長期目標			短期目標		
令和3年 月 日～令和3年 月 日			令和3年 月 日～令和3年 月 日		
期 間	到達目標	学習方法	学習内容	自己評価	他者評価
評価 課題					

氏名	さん	事業所名	
----	----	------	--

作成月日 月 日

<p>1. あなたの長所</p> <p>あなたは、素晴らしい所がたくさんあります。その中から、特に良いところと私が感じていることを伝えます。</p> <p>まず、 それから、 さらに、</p>
<p>2. 未来への挑戦—期待(役割・能力・行動・成果・業績・貢献)</p> <p>こんなにたくさん良いところがあるあなたに、今後6か月間、次のように成長してもらいたいと、期待しています。</p>
<p>3. アドバイス—応援メッセージ</p> <p>上記の成果を生み出すのは容易なことではないと思いますが、あなたの能力と意欲があれば必ず達成できると信じています。もし、何か問題とか、困ったことがありましたら何なりと相談してください。今、気づいていることをいくつかお伝えしておきます。</p>
<p>4. 課題</p> <p>今までの仕事を振り返って、うまくいかなかったことや、今後直していきたい事を整理すると次のようになります。</p>
<p>5. 未来への挑戦＝私が私自身に期待すること</p> <p>私は今後6か月間、次の目標に向かって成長します。具体的に書きます。</p>

4、5は、協力者に書いてもらいます。

受講生氏名